

第6学年 道徳学習指導案

日 時 平成17年10月28日(金)2校時
対 象 2組(男18名 女17名 計35名)
指 導 者 三 上 章 洋

1 主題名 生命のかがやき〔生命尊重3-(2)〕

2 資料名 わたしの思い 出典：学研「みんなのどうとく」6年

3 主題設定の理由

(1) 価値について

第5学年及び第6学年の指導内容3-(2)は、「生命がかけがえのないものであることを知り、自他の生命を尊重する」となっている。この内容は、生命の大切さに関するものであり、生きることの尊さを知ることから、自他の生命を尊重し力強く生きぬこうとする心を育てようとするものである。

生命を大切にすることは、事故や病気などから生命を守るだけでなく生きる喜びを実感し、その生を充実したものにすることでもある。今ある自己の生命を大切にし、精一杯生きようとする中から他の生への慈しみも生まれると考える。

この期の児童は、生命の誕生から死に至るまでの過程を理解することができる。その上で、人間の生命の有限性を自覚し、生命を大事にして生きていこうとする心を育てることは大変重要であると考えられる。

(2) 児童について

最高学年として、各行事へ取り組んできたので、下級生や、学校全体の役に立つことに喜びを感じる児童が増えてきた。自分にあった目標を設定して、精一杯取り組むパワーあふれる積極的な児童が多い。

一学期「ラッシュアワーの惨劇」の学習を通して、自他の生命を尊重する気持ちを高めてきた。しかし児童は、身近な死の経験がほとんどないことや、テレビドラマやゲームでの殺人シーンをはじめ、新聞やニュース番組などで、人が死ぬ事件や事故の報道を数多く目にしていることで、痛みを感じにくく、死の重さを実感しているとは限らない。

そのような子供であるからこそ、命の大切さを一層気付かせることが大切であると考えられる。

(3) 資料について

本資料は、平凡な日常生活をおくっていた主人公を、大好きな運動ができない病気が襲う。更に、父親が交通事故で、変わり果てた姿になる。この2つの重なった困難にもめげず、希望を失わないで力強く生きていこうとする児童の作文である。

厳しい現実を受け止め、残されている生命に希望を託して力強く生きて行こうとする作者の気持ちを通して、ねらいとする価値について考えさせるのに適した資料である。

(4) 指導にあたって

事前に、自己の生命を守るということを、「薬物」の学習を通して、理解させる。そして、自己を大切にしないことは、まわりの人も悲しませるという事を理解させ、本時の学習の伏線としたい。

本時の気づく段階では、不慮の事故のニュースから本時の内容に近づけ、価値への方向付けをはかりたい。

見つめる段階では、あらすじを確認し、時間的な流れをはっきりさせる。そして、大好きな運動ができない病気になり、泣いていた時期に父が交通事故に遭い、絶望的な状況に陥った「わたし」の気持ちを考え、とても強い不安を感じていることに共感させたい。また、「空」という言葉に触れ、作者の心の動きを考える上での重要な語句としてとらえさせたい。

つかむ段階では、「わたし」が自分を変えようと前向きに考え、児童会の会長に立候補して精一杯生きようとする姿や、父の入院や自分の病気を通して、力強く生き抜こうという思いをもった主人公に共感させたい。そして、自他の生命を輝かせ、生きていくことが大切だということに気付かせたい。

広げる段階では、友達の発表や、お互いの感想を聞くことにより、本価値を更に広めていきたい。

まとめる段階では、ビデオを視聴させる。病気が原因で障害をもつことになった娘の親が、前向きに子供を育て、二十歳の成人式に娘に送った喜びの手紙の場面から、精一杯生きることの喜びを感じさせたい。

この学習を通して思いやりと、自他の命を尊重する気持ちを育てていきたい。

4 全教育活動における本時の位置付け及び学級の重点指導計画

めざす子ども像
 ・思いやりの心を持ち、相手の立場に立って接しようとする子ども。(思いやり親切)
 ・今ある生命を大切に、精一杯生きようとする子ども。(生命尊重)

月	学期	各教科等における体験活動	道徳の時間	他の教育活動	家庭・地域	
4	1	国語 単元名 「カレーライス」 ねらい 主人公の心の変化を 読みとることから、心 のすれ違いをに気づ き自分の生活を振り 返る	主題名 思いやりの心 資料名 「ゆず」 価値 思いやり親切 〔2-(2)〕 ねらい 相手の立場に立って考 え、だれに対しても思い やりを持って接しようと する気持ちを育てる。 (心の)ト p42)	委員会活動学 級係活動 ・自分の損得だ けを考えないで 学校全体や友 達に心を向け 役割を分担す る。		
5		国語 単元名「討論会」 ねらい 発表の仕方の基本 的な部分を理解する。		修学旅行 ・係り活動グル ープ行動から 友達の良さを 感じ自分自身 に取り入れよう とする態度に ついて考える 機会を設ける。	学級通信で 児童の様子を 発信する。	
6		国語 単元名「本の紹介」 「五体不満足」を紹 介する。乙武さんの前 向きな生き方となか なか伝わらない自分 の思いについて触れ る。	主題名 命の尊さ 資料名 「ラッシュアワーの 惨劇」 価値 生命尊重 〔3-(2)〕 ねらい かけがえのない自他 の生命の大切さを考 え、生命を尊重しよ うとする気持 ちを深める。	飼育当番 ・進んで生き物 の世話をす る態度を育 てる		
7		評価 4月からの担任であり、児童理解を進めながら全校の先頭に立つ高学年としての指導をした。道徳を生かした学級指導も意識してきた。道徳を通して児童が自分たちの考えを深めたり友達の考えと重ね合わせたりする場面を多く作ることができた。				
8			主題名 (本時) 生命のかがやき 資料名 「わたしの思い」 価値 生命尊重 〔3-(2)〕 ねらい 生命がかけがえのない ものであることを知り、 自他の生命を大切に して、生きていこうと する気持ちを育 てる。 (心の)ト p62-65)	学級活動 薬物・ドラッグ の恐さを指 導し、からだを 大切にする	親から子供へ 受け継がれて きた命のバ トンについ て考える。 誕生の時の 喜びを家 庭で話題 にしてみら う。	
9		保健 単元名 「病気の予防」 ・病気のおこり方 ・予防の仕方				
10		評価				
11	3	総合的な学習の時間 「自分自身と友達を見つめよう」 卒業に向けた計画の中で 校内に役立つことや感謝 の活動は何か考えていく ・在校生へ ・先生方へ ・校舎へ ・文集作り	主題名 人の真心 資料名 「雪のぼうし」 価値 思いやり親切 〔2-(2)〕 ねらい 思いやりの心を持 ち、よく考え、相手 の立場に立って接し ようとする心情を育 てる。	卒業に向けて ・卒業に向けての 活動やふれあい 活動を実施する。	文集に載せる 「親から子へ のコメント」 を依頼する。	
12						
1						
2						
3						

5 本時の指導

(1) ねらい

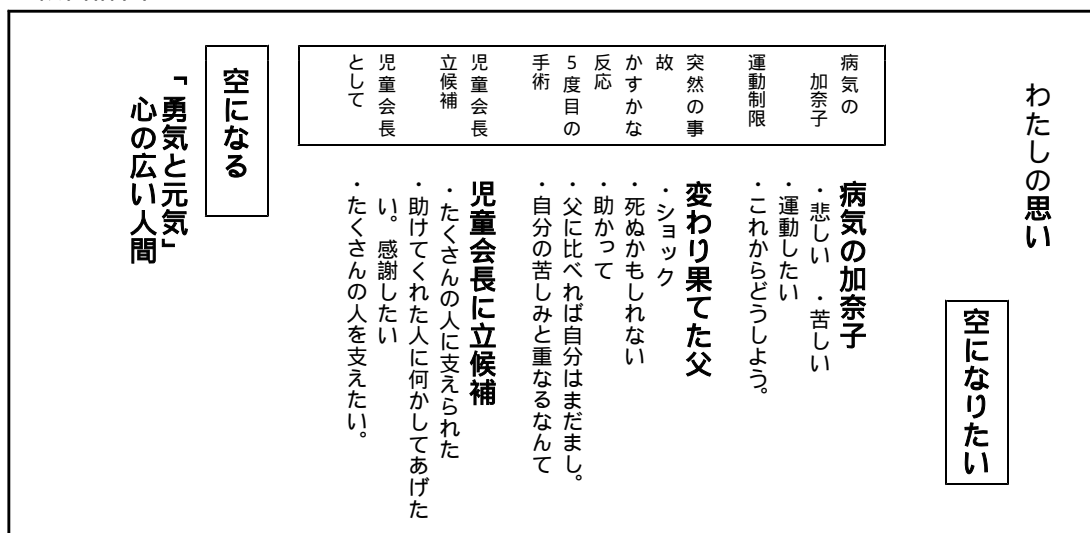
生命がかけがえのないものであることを知り、自他の生命を大切に生きていこうとする気持ちを育てる。

(2) 展開の概要

段階	学習活動と主な発問	予想される発言や心の動き	指導・援助の留意点
気づく 5分	1 ニュースから本時の話し合いの方向をつかむ。 この資料を見てどう思いますか。	<ul style="list-style-type: none"> ・たいへんそう。 ・苦しそう。 ・想像できない ・がんばる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・資料を提示する事により、価値への方向付けを図る。 ・生命の大切さについて考えていくことを確認する。
見つめる つかむ 2.5分	2 資料「わたしの思い」を読み「加奈子」の考えや気持ちについて話し合う。 (1) あらすじを確認する。 どんな事が起こりましたか。 (2) 加奈子の気持ちを中心に話し合う。 変わり果てた父をみて加奈子はどんな気持ちだったでしょう。 5度目の手術に耐え、車椅子生活の父を、自分も病氣なのに笑わせるのはなぜでしょう。	<ul style="list-style-type: none"> ・病気で、大好きな運動ができなくなってしまったこと。 ・お父さんが突然の事故で大変なこと。 ・2つの絶望的なことが重なったこと。 ・人に頼りにされる心の広い人間になりたいと「わたし」が思っている事。 ・「わたしは空になる。」って、すごいことだ。 ・くじけないで明るく前向きに生きようとしているわたしに感動した。 ・「空になりたい」 ・「空になる」 ・いったい何が起こったの ・怖い ・命が危ない ・お父さん死ぬんじゃないかなあ ・あまりの不幸に涙も出ないほどの衝撃を受けた。 ・自分の苦しみとお父さんの事故が重なるなんて耐えられない。 ・父に比べれば自分はまだ幸せだ。 ・元気な時の父親を覚えているから前のように治ってほしい。 ・治る事を信じているから。 ・自分が明るく元気になることが父や母を励ますことになる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・導入で高めた問題意識をもとに、資料の「わたし(加奈子)」と自分とを重ね合わせて考えさせる。 発表させながら、あらすじを確認し、時間的な流れを理解させる。 ・「空」は、作者の心の変化を考える上で重要な語句としてとらえさせる。 ・父親の命が消えていることでの驚き、恐怖、不安絶望感とかすかな希望を捉えさせる。 ・大好きな運動ができない苦しさ、悲しさを捉えさせる。 ・運動できなくなった上、お父さんのことも重なったのにどうして明るくできるのか考えさせる。

	<p>会長の活動を通して、加奈子の気持ちはどう変わってきたでしょう。</p> <p>「空になる」とはどんな決意ですか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自分も頑張る。 ・たくさんの人に支えられたから、助けてくれた人に何かしてあげたい。 ・助けてくれた人だけでなくたくさんの人を支えたい。 ・勇気と元気を持った人になる。 ・まわりのみんなと明るくする人間になる。 ・心の広い人間になる。 ・前向きに生きる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分も頑張ろうという気持ちになった心の動きを捉えさせる。 ・ワークシートに自分の考えを書く。 ・書くことにより、自分の考えをしつかりともたせる。 ・「空になりたい」から「空になる」という言い方に変わっている理由に触れ、「加奈子」の思いが変化したこと気付かせる。
広げる 10分	3 友達の発表を聞く。 「生命を大切にした生き方」について発表し、友達の意見を聞く。	<ul style="list-style-type: none"> ・途中であきらめる事がよくあったが、前向きに考えて、生活していきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分自身の可能性を追求し、前向きに生きていくことも生命を大切にした生き方であることを捉えさせる。
まとめ 5分	4 ビデオを見る。		<p>強く、生命を輝かせながら生きてきたことの喜びを感じさせたい。</p>

6 板書計画



7 資料分析

資料名 わたしの思い

(出典：学研「みんなのどうとく」6年)

ねらい

生命がかげがえのないものであることを知り、自他の生命を大切にして生きていこうとする
気持ちを育てる。

場面	父が交通事故で命が危ない場面。	父が5度目の手術に耐えた場面。	加奈子が児童会長に立候補した場面。	これまでの経験を通し、決意する場面。
外的状況と主人公の心の動き	<p>どくどくと血があふれだしている</p> <p>生命尊重</p> <ul style="list-style-type: none"> 命が危ない がたがた震える <p>悲しい</p> <p>恐怖</p> <p>絶望感</p> <p>かすかな反応</p> <ul style="list-style-type: none"> 生きている。 生命力の強さに感動した。 <p>驚き</p> <p>感動</p> <p>希望</p>	<p>運動を制限された私</p> <ul style="list-style-type: none"> 何でわたしが。 運動したい。 何でわたしがこんな目に遭わなきゃいけないの。 いったいこれからどうしよう。 <p>不安</p> <p>苦しい</p> <p>絶望感</p> <p>父の意識がだんだんはっきりしてきた</p> <ul style="list-style-type: none"> 少しずつでも良くなしてほしい。 お父さん頑張ってる。 わたしも頑張らなきゃ。 笑ってほしい。 <p>希望</p>	<p>勇気を出して立候補</p> <p>生命尊重</p> <ul style="list-style-type: none"> 何か自分の中で変わらなければじぶんがつぶれてしまいそうな気がした。 たくさんの人に支えられたから。 助けてくれた人たちに何かしてあげたい。 感謝したい。 たくさんの人を支えたい。 <p>感謝</p> <p>前向き</p>	<p>わたしは空になる</p> <p>生命尊重</p> <ul style="list-style-type: none"> 勇気と元気を持った人になる。 まわりのみんなを明るくする人間になる 心の広い人間になる。 前向きな人間になる。 <p>前向き</p> <p>希望</p> <p>決意</p>
児童の意識	<ul style="list-style-type: none"> 突然の事故だし、血だらけのお父さんの姿を見てショック。 お父さん死ぬんじゃないかなあ 	<ul style="list-style-type: none"> 大好きなことができなくなるなんて落ち込むだろうなあ。 加奈子はかわいそうだなあ。 自分の苦しみとお父さんの事故が重なるなんて耐えられない。 	<ul style="list-style-type: none"> 落ち込んだり悲しんでばかりしていないでなんて前向きなだろう。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分が明るく元気にいることが父や母を励ますことになるんだよなあ。 たくさんの人に支えられて心強かったらうなあ たくさんの人から学ぶことができて感心するなあ。
発問	<p>変わり果てたお父さんを見てどう思ったでしょう。</p>	<p>5度目の手術に耐えた車椅子生活の父を、自分も病気なのに笑わせるのはなぜか。</p>	<p>加奈子は自分の何を変えようとして会長に立候補したのでしょうか。</p>	<p>空になるとはどんな決意ですか。</p>

(中心発問)